



笑顔いっぱい

長子配布

令和5年7月号

武雄市立武雄小学校 情報新聞

校長だより

文責 田崎 正剛

【学校教育目標】

学ぶことは楽しいことだと実感し、夢や志をもち、意欲的に取り組む児童の育成

【児童の合い言葉】

ふわふわことばと思いやり みんな にこにこ たけおっ子

6月からは、学習に集中したり友だちと協力する関係を作ったりする時期に入ります。これから夏に向かっていろんな意味で勉強すること、人のために役に立つことを考えてほしいと思います。

夏に向かって①「論語の紹介」

6月7日（水）の全校朝会で「使命を果たす」ために2つの論語を紹介しました。

①「学びて時に之を習ふ。亦説（よろこ）ばしからずや。」

習ったことを機会があるごとに復習し身につけていくことは、なんと喜ばしいことでしょうか。

②「吾、日に三たび吾が身を省みる」

私は、3つのことについて、自分を振り返って、自分を反省しています。

- ①様々な言い回しを理解し使いこなせる、計算や図形操作ができる、社会の様子を理解し自分の家庭生活を考える、自然や科学の仕組みを理解し工夫をするなど、学びを身につけることは、自分自身の生活を豊かにしてくれますね。
- ②1つ目は人のために真剣に物事を考えてあげただろうかということ。2つ目は友達と接するときと思いやりを持っていられたらどうかということ。そして3つ目はまだ自分がきちんと理解できていないことを、人に教えはしなかったらどうかということです。

夏に向かって②「勉強する」とは・・・

「勉強します！」とお店の方が割り引くときに使います。直接「値引きする」ではなく、客と商人の両者がお互いの立場を尊重する駆け引きの中で「値段を下げて利益が薄くなっても売ります＝精一杯無理をします。努力します。」という姿勢・態度を指して「勉強」と間接的な表現がされるようになったそうです。一般的な勉強も値引きもどちらも「精を出してその道に励む」という意味で同じ字が使われています。さて、「勉」と「強」をそれぞれ辞書で調べると、

勉：力を出してはげむ。つとめる。

強：つよい。勢力がある。心がしっかりしている。



と出てきます。このことから、自ら心をしっかり持って無理してでも力を出して努めることが「勉強」です。勉強は決して楽なものではないことがわかりますね。だからこそ、勉強には、価値があるのですね。

夏に向かって③「水泳の授業始まる」

6月1日（木）にプール掃除、6月12日（月）からは、水泳の授業が行われています。水泳の授業の目的は、低学年は水に慣れて水遊び（顔をつける、伏し浮きができる、バタ足ができるなど）ができる、中高学年は泳げることです。

一方で熱中症も心配です。「体を動かす＝汗をかく」ことになります。水の中だから感じにくいのですが、水分補給も実は、大切です。また、コロナが5類になったとはいえ、着替えでの密集、授業での密接は極力避けていきます。

